



2024年2月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年4月15日

上場会社名 株式会社ライフフーズ 上場取引所 東証 スタンダード市場
コード番号 3065 URL http://meshiya.co.jp
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)大平毅
問合せ先責任者 (役職名)管理本部 人総部長 兼広報室長 (氏名)森雅彦 (TEL)06(6338)8331
定時株主総会開催予定日 2024年5月23日 配当支払開始予定日 —
有価証券報告書提出予定日 2024年5月24日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期の業績(2023年3月1日~2024年2月29日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|--------|------|------|---|------|---|-------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年2月期 | 10,426 | 5.4 | △25 | — | 5 | — | △734 | — |
| 2023年2月期 | 9,888 | 13.5 | △593 | — | △204 | — | △447 | — |

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|----------|----------------|---------------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2024年2月期 | △239.80 | — | △45.4 | 0.1 | △0.2 |
| 2023年2月期 | △146.19 | — | △20.3 | △3.2 | △6.0 |

(参考) 持分法投資損益 2024年2月期 一百万円 2023年2月期 一百万円

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2024年2月期 | 4,638 | 1,257 | 27.1 | 409.56 |
| 2023年2月期 | 6,091 | 1,981 | 32.5 | 646.92 |

(参考) 自己資本 2024年2月期 1,257百万円 2023年2月期 1,981百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2024年2月期 | 245 | 177 | △838 | 2,693 |
| 2023年2月期 | 88 | △203 | △471 | 3,109 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 | 純資産 配当率 |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|---------------|------|------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2023年2月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 | 0 | — | — |
| 2024年2月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 | 0 | — | — |
| 2025年2月期(予想) | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 | | | |

3. 2025年2月期の業績予想(2024年3月1日~2025年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|-------|------|------|---|------|---|-------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 4,891 | △7.7 | 112 | — | 130 | — | 82 | — | 27.08 |
| 通期 | 9,557 | △8.3 | 70 | — | 104 | — | 10 | — | 3.40 |

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|------------|----------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2024年2月期 | 3,660,400株 | 2023年2月期 | 3,660,400株 |
| ② 期末自己株式数 | 2024年2月期 | 590,579株 | 2023年2月期 | 597,779株 |
| ③ 期中平均株式数 | 2024年2月期 | 3,064,396株 | 2023年2月期 | 3,062,621株 |

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|-----------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 3 |
| (5) 継続企業の前提に関する重要事象等 | 4 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 4 |
| 3. 財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 貸借対照表 | 5 |
| (2) 損益計算書 | 7 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 9 |
| (4) キャッシュ・フロー計算書 | 11 |
| (5) 財務諸表に関する注記事項 | 13 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 13 |
| (セグメント情報等) | 13 |
| (持分法損益等) | 13 |
| (1株当たり情報) | 14 |
| (重要な後発事象) | 14 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の分類が5類感染症へ移行し、人流が回復基調となったことに伴い、個人消費及びインバウンド需要等社会経済活動が正常化しつつあったものの、原材料価格や光熱費の高止まり等による物価高騰、人件費の上昇、ウクライナ情勢の長期化など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の下、当社は、従業員の労働時間の短縮、設備投資抑制による資産の圧縮、人件費や家賃等の販管費の圧縮、原材料価格の高騰に伴うメニューの見直し、ザめしや業態のカフェテリア方式をご注文を受けてから調理しご提供するツーオーダーとの一部併用、収益改善の見込めない店舗の業態転換や退店、各業態での公式アプリ導入等、事業活動継続のための施策を実施してまいりました。店舗では新型コロナウイルス感染症予防対策を継続し、従業員の健康管理とお客様の安心・安全の確保に努めております。並行して、全業態で宅配サービスを導入しており、「出前館」「Uber Eats」「Wolt」と連携し、宅配サービスを拡充しております。また、10月及び2月に一部価格改定を実施し収益力の向上に取り組んでおります。

当事業年度の店舗展開につきましては、閉店が21店舗となった結果、期末店舗数は95店舗となりました。

以上の結果、当期の売上高は10,426,241千円（前年同期比5.4%増）、営業損失は25,186千円（前年同期は営業損失593,794千円）、経常利益は5,843千円（前年同期は経常損失204,562千円）、当期純損失は734,843千円（前年同期は当期純損失447,726千円）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の部)

流動資産は、現金及び預金の減少等により3,264,822千円（前事業年度末は3,943,942千円）となりました。有形固定資産は、減価償却費及び減損損失の計上等により406,773千円（前事業年度末は746,403千円）、投資その他の資産は、繰延税金資産の減少等により870,101千円（前事業年度末は1,336,831千円）となり、資産の部合計は4,638,288千円（前事業年度末は6,091,452千円）となりました。

(負債の部)

流動負債は、賞与引当金の増加等により1,962,051千円（前事業年度末は1,903,986千円）となりました。固定負債は、長期借入金の減少等により1,418,958千円（前事業年度末は2,206,201千円）となり、負債の部合計は3,381,009千円（前事業年度末は4,110,187千円）となりました。

(純資産の部)

純資産の部合計は、当期純損失の計上等により1,257,279千円（前事業年度末は1,981,264千円）となった結果、自己資本比率は27.1%（前事業年度末は32.5%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物は前事業年度末に比べ416,233千円減少し、当事業年度末には2,693,297千円となっております。

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に税引前当期純損失が383,144千円となり、非資金的費用として減価償却費84,688千円、減損損失336,534千円であったこと等により245,237千円の収入（前事業年度は88,237千円の収入）となっております。

投資活動によるキャッシュ・フローは、預入期間が3か月を超える定期預金の預入による支出200,000千円及び払戻による収入500,000千円、店舗改装のための有形固定資産の取得による支出70,391千円、閉店等による差入保証金の回収による収入46,795千円があったこと等により、177,452千円の収入（前事業年度は203,989千円の支出）となっております。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金801,659千円、割賦債務109,910千円の返済による支出等が進み、838,922千円の支出（前事業年度は471,553千円の支出）となっております。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

| | 2020年2月期 | 2021年2月期 | 2022年2月期 | 2023年2月期 | 2024年2月期 |
|----------------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 自己資本比率(%) | 57.5 | 34.2 | 35.9 | 32.5 | 27.1 |
| 時価ベースの自己資本比率(%) | 67.1 | 74.2 | 74.0 | 83.1 | 110.5 |
| キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年) | 0.5 | △1.4 | 67.7 | 26.7 | 6.2 |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍) | 389.1 | △183.7 | 2.7 | 6.3 | 22.7 |

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注2) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注3) 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(注4) 利払いは、キャッシュ・フロー計算書の利息支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

各業態ブランド力を強化し、競合他社との差別化と「Q・S・C」（クオリティ・サービス・クレンリネス）レベルのさらなる向上を課題として、利益率を高め、資本効率を向上させるとともに、既存店の改装や新メニュー開発を促進して、お客様が要望される店舗作りに注力いたします。

2025年2月期においても収益力の向上を計画しておりますが、新型コロナウイルス感染症の分類が5類感染症へ移行して、人流が回復基調となったことに伴い、個人消費及びインバウンド需要等社会経済活動が正常化しつつあったものの、原材料価格や光熱費の高止まり等による物価高騰及びウクライナ情勢の長期化など、依然として先行き不透明で厳しい経営環境が続いております。このような状況において、衛生管理の徹底と既存業態の進歩・進化及び収益改善の見込めない店舗の退店を行っております。

また、人材育成を課題と認識しており社員研修での教育及びやりがいのある企業風土作りに努め、組織力の活性化及び幅広い顧客層にこたえるバリューメニューの開発、食の安全性、食の品質を重視し顧客満足度の向上を課題といたします。

次期の業績予想としましては、売上高は9,557,992千円（前年同期比8.3%減）、営業利益は70,519千円（前年同期は営業損失25,186千円）、経常利益は104,626千円（前年同期は経常利益5,843千円）、当期純利益は10,426千円（前年同期は当期純損失734,843千円）を見込んでおります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

当社は、新型コロナウイルス感染症の分類が5類感染症へ移行し、人流が回復基調となったことに伴い、個人消費及びインバウンド需要等社会経済活動が正常化しつつあったものの、原材料価格や光熱費の高止まり等による物価高騰、人件費の上昇、ウクライナ情勢の長期化などにより営業損失を計上することになりました。

これらの状況により、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しておりますが、当該重要事象等を解消、改善するための対応策として、事業の収益改善及び費用削減等の施策を行い、財務状況の安定化を図っております。

収益改善対策として、ザめしや業態のカフェテリア方式を、対面方式でご注文をうけてから調理しご提供するツ一オーダーとの一部併用、収益改善の見込めない店舗の業態転換や退店、各業態での公式アプリ導入による売上向上等に努めております。

また、エネルギー価格や原材料価格の高騰に伴うコスト上昇に対応するため、メニューや販売価格を見直してまいります。

さらに、収益を最大化させるため、店舗ごとの状況に応じた営業時間の見直し等により、全社的な収益性の改善を図ってまいります。

以上により、当社として継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2023年2月28日) | 当事業年度 (2024年2月29日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,509,530 | 2,793,297 |
| 売掛金 | 120,103 | 100,088 |
| 商品 | 2,993 | 4,555 |
| 原材料及び貯蔵品 | 68,112 | 52,620 |
| 前払費用 | 149,648 | 133,833 |
| 未収入金 | 82,101 | 165,689 |
| その他 | 11,452 | 14,736 |
| 流動資産合計 | 3,943,942 | 3,264,822 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 3,271,180 | 2,889,938 |
| 減価償却累計額 | △2,611,321 | △2,523,879 |
| 建物(純額) | 659,859 | 366,058 |
| 構築物 | 475,757 | 439,380 |
| 減価償却累計額 | △444,084 | △429,598 |
| 構築物(純額) | 31,672 | 9,782 |
| 機械及び装置 | 15,625 | 14,694 |
| 減価償却累計額 | △15,124 | △14,694 |
| 機械及び装置(純額) | 501 | — |
| 工具、器具及び備品 | 545,367 | 517,486 |
| 減価償却累計額 | △491,226 | △486,783 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 54,140 | 30,703 |
| 土地 | 228 | 228 |
| 有形固定資産合計 | 746,403 | 406,773 |
| 無形固定資産 | | |
| 借地権 | 10,455 | 10,455 |
| ソフトウェア | 20,058 | 14,190 |
| ソフトウェア仮勘定 | 8,000 | 46,210 |
| 電話加入権 | 25,563 | 25,563 |
| 施設利用権 | 198 | 171 |
| 無形固定資産合計 | 64,275 | 96,591 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 200,000 | 200,000 |
| 出資金 | 6,183 | 6,153 |
| 長期貸付金 | 46,855 | 40,181 |
| 破産更生債権等 | 510 | 510 |
| 長期前払費用 | 19,295 | 13,431 |
| 差入保証金 | 757,013 | 610,335 |
| 繰延税金資産 | 307,483 | — |
| 貸倒引当金 | △510 | △510 |
| 投資その他の資産合計 | 1,336,831 | 870,101 |
| 固定資産合計 | 2,147,509 | 1,373,466 |
| 資産合計 | 6,091,452 | 4,638,288 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2023年2月28日) | 当事業年度 (2024年2月29日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 296,062 | 273,021 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 801,630 | 783,357 |
| 未払金 | 231,351 | 306,581 |
| 未払費用 | 346,413 | 342,278 |
| 未払法人税等 | 37,853 | 35,229 |
| 未払消費税等 | 121,456 | 125,253 |
| 前受収益 | 26,084 | 24,616 |
| 預り金 | 10,765 | 14,521 |
| 賞与引当金 | 32,367 | 57,192 |
| 流動負債合計 | 1,903,986 | 1,962,051 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,339,768 | 556,410 |
| 長期未払金 | 137,177 | 110,943 |
| 長期預り保証金 | 37,755 | 48,678 |
| 退職給付引当金 | 657,119 | 656,573 |
| 役員退職慰労引当金 | 34,243 | 37,316 |
| 繰延税金負債 | — | 8,987 |
| その他 | 137 | 47 |
| 固定負債合計 | 2,206,201 | 1,418,958 |
| 負債合計 | 4,110,187 | 3,381,009 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 100,000 | 100,000 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 1,537,526 | 1,537,526 |
| その他資本剰余金 | 884,522 | 889,801 |
| 資本剰余金合計 | 2,422,048 | 2,427,327 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | 12,000 | 12,000 |
| その他利益剰余金 | | |
| 別途積立金 | 146,000 | 146,000 |
| 繰越利益剰余金 | △545,033 | △1,279,876 |
| 利益剰余金合計 | △387,033 | △1,121,876 |
| 自己株式 | △153,751 | △148,171 |
| 株主資本合計 | 1,981,264 | 1,257,279 |
| 純資産合計 | 1,981,264 | 1,257,279 |
| 負債純資産合計 | 6,091,452 | 4,638,288 |

(2) 損益計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日) | 当事業年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日) |
|---------------|--|--|
| 売上高 | 9,888,281 | 10,426,241 |
| 売上原価 | | |
| 商品及び原材料期首棚卸高 | 39,698 | 56,539 |
| 当期商品仕入高 | 74,555 | 93,407 |
| 当期原材料仕入高 | 3,128,839 | 3,260,085 |
| 当期製品製造原価 | 205,000 | 179,066 |
| 合計 | 3,448,093 | 3,589,100 |
| 商品及び原材料期末棚卸高 | 56,539 | 45,562 |
| 売上原価合計 | 3,391,553 | 3,543,537 |
| 売上総利益 | 6,496,728 | 6,882,703 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 役員報酬 | 34,671 | 34,671 |
| 給料及び手当 | 904,738 | 861,447 |
| 賃金 | 2,177,469 | 2,198,727 |
| 賞与 | 65,152 | 93,386 |
| 賞与引当金繰入額 | 28,935 | 53,192 |
| 法定福利費 | 273,798 | 285,845 |
| 退職給付費用 | 102,461 | 101,358 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 3,073 | 3,073 |
| 広告宣伝費 | 99,967 | 76,706 |
| 消耗品費 | 274,670 | 266,390 |
| 水道光熱費 | 617,228 | 527,378 |
| 保安清掃費 | 292,678 | 273,898 |
| 賃借料 | 1,405,847 | 1,349,879 |
| リース料 | 111,421 | 108,721 |
| 減価償却費 | 105,716 | 82,628 |
| 修繕費 | 58,437 | 72,686 |
| その他 | 534,252 | 517,897 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 7,090,522 | 6,907,889 |
| 営業損失(△) | △593,794 | △25,186 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,163 | 1,057 |
| 有価証券利息 | 1,576 | 1,576 |
| 受取家賃 | 85,880 | 90,245 |
| 助成金収入 | 365,263 | — |
| その他 | 35,088 | 35,733 |
| 営業外収益合計 | 488,971 | 128,611 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 14,380 | 11,258 |
| 賃貸収入原価 | 81,713 | 83,370 |
| その他 | 3,646 | 2,953 |
| 営業外費用合計 | 99,739 | 97,582 |
| 経常利益又は経常損失(△) | △204,562 | 5,843 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日) | 当事業年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日) |
|------------------------|--|--|
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | — | 1,000 |
| 受取補償金 | — | 80,000 |
| 助成金収入 | 4,203 | — |
| 特別利益合計 | 4,203 | 81,000 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | — | — |
| 固定資産除却損 | 8,194 | 6,913 |
| 減損損失 | 85,959 | 336,534 |
| 店舗閉鎖損失 | 27,617 | 97,427 |
| 店舗臨時休業等による損失 | 4,153 | 11,385 |
| その他 | — | 17,726 |
| 特別損失合計 | 125,925 | 469,987 |
| 税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△) | △326,284 | △383,144 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 37,853 | 35,229 |
| 法人税等調整額 | 83,588 | 316,470 |
| 法人税等合計 | 121,442 | 351,699 |
| 当期純利益又は当期純損失 (△) | △447,726 | △734,843 |

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | |
|-----------------|---------|-----------|----------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | |
| | | 資本準備金 | その他資本剰余金 | 資本剰余金合計 |
| 当期首残高 | 100,000 | 1,537,526 | 884,522 | 2,422,048 |
| 当期変動額 | | | | |
| 当期純利益又は当期純損失(△) | | | | |
| 自己株式の処分 | | | | |
| 欠損填補 | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | — | — |
| 当期末残高 | 100,000 | 1,537,526 | 884,522 | 2,422,048 |

| | 株主資本 | | | |
|-----------------|--------|----------|----------|----------|
| | 利益準備金 | 利益剰余金 | | 利益剰余金合計 |
| | | その他利益剰余金 | | |
| | | 別途積立金 | 繰越利益剰余金 | |
| 当期首残高 | 12,000 | 146,000 | △97,306 | 60,693 |
| 当期変動額 | | | | |
| 当期純利益又は当期純損失(△) | | | △447,726 | △447,726 |
| 自己株式の処分 | | | | |
| 欠損填補 | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | △447,726 | △447,726 |
| 当期末残高 | 12,000 | 146,000 | △545,033 | △387,033 |

| | 株主資本 | | 純資産合計 |
|-----------------|----------|-----------|-----------|
| | 自己株式 | 株主資本合計 | |
| 当期首残高 | △153,751 | 2,428,991 | 2,428,991 |
| 当期変動額 | | | |
| 当期純利益又は当期純損失(△) | | △447,726 | △447,726 |
| 自己株式の処分 | | — | — |
| 欠損填補 | | — | — |
| 当期変動額合計 | — | △447,726 | △447,726 |
| 当期末残高 | △153,751 | 1,981,264 | 1,981,264 |

当事業年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | |
|-----------------|---------|-----------|----------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | |
| | | 資本準備金 | その他資本剰余金 | 資本剰余金合計 |
| 当期首残高 | 100,000 | 1,537,526 | 884,522 | 2,422,048 |
| 当期変動額 | | | | |
| 当期純利益又は当期純損失(△) | | | | |
| 自己株式の処分 | | | 5,279 | 5,279 |
| 欠損填補 | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | 5,279 | 5,279 |
| 当期末残高 | 100,000 | 1,537,526 | 889,801 | 2,427,327 |

| | 株主資本 | | | |
|-----------------|--------|----------|------------|------------|
| | 利益準備金 | 利益剰余金 | | 利益剰余金合計 |
| | | その他利益剰余金 | | |
| | | 別途積立金 | 繰越利益剰余金 | |
| 当期首残高 | 12,000 | 146,000 | △545,033 | △387,033 |
| 当期変動額 | | | | |
| 当期純利益又は当期純損失(△) | | | △734,843 | △734,843 |
| 自己株式の処分 | | | | |
| 欠損填補 | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | △734,843 | △734,843 |
| 当期末残高 | 12,000 | 146,000 | △1,279,876 | △1,121,876 |

| | 株主資本 | | 純資産合計 |
|-----------------|----------|-----------|-----------|
| | 自己株式 | 株主資本合計 | |
| 当期首残高 | △153,751 | 1,981,264 | 1,981,264 |
| 当期変動額 | | | |
| 当期純利益又は当期純損失(△) | | △734,843 | △734,843 |
| 自己株式の処分 | 5,580 | 10,859 | 10,859 |
| 欠損填補 | | — | — |
| 当期変動額合計 | — | △723,984 | △723,984 |
| 当期末残高 | △148,171 | 1,257,279 | 1,257,279 |

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日) | 当事業年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△) | △326,284 | △383,144 |
| 減価償却費 | 112,950 | 84,688 |
| 減損損失 | 85,959 | 336,534 |
| 店舗閉鎖損失 | 27,617 | 97,427 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △36,350 | 24,825 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | 45,576 | 616 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | 3,073 | 3,073 |
| 受取利息 | △2,739 | △2,633 |
| 受取補償金 | — | △80,000 |
| 支払利息 | 14,380 | 11,258 |
| 固定資産売却損益 (△は益) | — | △1,000 |
| 固定資産除却損 | 8,194 | 6,913 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △17,705 | 13,929 |
| 助成金収入 | △369,466 | — |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 64,541 | △23,041 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △20,809 | 20,014 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | 102,174 | 3,797 |
| その他の資産の増減額 (△は増加) | △861 | 18,982 |
| その他の負債の増減額 (△は減少) | 53,096 | 59,833 |
| その他 | 15,262 | 19,305 |
| 小計 | △241,390 | 211,383 |
| 利息の受取額 | 2,125 | 2,118 |
| 利息の支払額 | △14,013 | △10,820 |
| 助成金の受取額 | 379,308 | — |
| 和解金の受取額 | — | 80,000 |
| 法人税等の支払額又は還付額 (△は支払) | △37,792 | △37,443 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 88,237 | 245,237 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △400,000 | △200,000 |
| 定期預金の払戻による収入 | 400,000 | 500,000 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △177,158 | △70,391 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △11,522 | △22,003 |
| 差入保証金の差入による支出 | △35,363 | △2,881 |
| 差入保証金の回収による収入 | 32,674 | 46,795 |
| 貸付けによる支出 | — | △1,000 |
| 貸付金の回収による収入 | 10,819 | 8,794 |
| その他 | △23,437 | △81,860 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △203,989 | 177,452 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日) | 当事業年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日) |
|-----------------------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入れによる収入 | 900,000 | 500,000 |
| 短期借入金の返済による支出 | △900,000 | △500,000 |
| 長期借入れによる収入 | 300,000 | — |
| 長期借入金の返済による支出 | △784,993 | △801,659 |
| セール・アンド・割賦バック取引に基づく資産 売却代金の受入額 | 118,350 | 62,950 |
| 割賦債務の返済による支出 | △104,899 | △109,910 |
| 自己株式の処分による収入 | — | 9,696 |
| 配当金の支払額 | △11 | — |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △471,553 | △838,922 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △587,305 | △416,233 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 3,696,835 | 3,109,530 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 3,109,530 | 2,693,297 |

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社は、外食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前事業年度(自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)

1 製品及びサービスごとの情報

当社は、外食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当事業年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

1 製品及びサービスごとの情報

当社は、外食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当社は、外食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| | 前事業年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日) | 当事業年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日) |
|---------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 646.92 | 409.56 |
| 1株当たり当期純損失(△) | △146.19 | △239.80 |

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 株主資本において自己株式として計上されている株式会社日本カストディ銀行(信託E口)に残存する自社の株式は、1株当たり当期純損失の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。

1株当たり当期純損失の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は前事業年度196,900株、当事業年度195,125株であり、1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は、前事業年度196,900株、当事業年度189,700株であります。

3 算定上の基礎

1. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前事業年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日) | 当事業年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日) |
|---------------------|--|--|
| 当期純損失(△)(千円) | △447,726 | △734,843 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — |
| 普通株式に係る当期純損失(△)(千円) | △447,726 | △734,843 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 3,062,621 | 3,064,396 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。